宮城教育大学附属特別支援学校　令和７年10月３日（金）　第11号

自分らしく
たくましく

高　等　部　通　信

・豊かな感性をもち、心身ともに健やかな生徒
・お互いの良さを認め合い、ともに活動する生徒
・自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒
・働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

授業参観・個別面談へのご参加、ありがとうございます！

保護者の皆様にはお忙しい中、授業参観・個別面談にご参加いただきありがとうございます。ふだんの学校でのお子さんの姿をご覧いただくとともに、これまでの学習の様子やご家庭での成長の姿を共有させていただく有意義な時間となっています。今後の指導・支援に生かしながら、一人一人の更なる成長へとつなげていきます。

ふとくまつりを終え、新しい単元の学習や県庁販売会に向けた作業製品づくり等に意欲的に取り組んでいます。今号では、その学習の様子を中心にご紹介します。

生活単元学習「いろいろな都道府県について知ろう」

各都道府県の有名な食べ物や施設、地域資源などを調べ、模造紙にまとめました。

作業学習「県庁販売会に向けて」

ふとくまつりの次は、県庁販売会。ますます精力的に作業学習に取り組んでいます。

家庭「調理をしよう」

２年生はたまごたっぷりピザトーストを作りました♪

保健体育「陸上運動」

速く走るためのポイントを意識しながら、トレーニングに取り組んでいます。

生活単元学習「主権者として生きるために」

テーマごとに自分の考えをプレゼンし、自分の考えをもつとともに、相手の考えを尊重したり、取り入れたりすることの大切さを学びました。